

## 令和３年度 「ケアプラン新様式記載研修会」の報告書

ファシリテーター向上委員会  
北谷和子

日時：令和４年３月３１日（木）１９：００～２１：３０

会場：Zoom によるオンライン研修

参加者：４１名

ファシリテーター： ９名

令和４年３月３１日（１９：００～２１：３０）、「ケアプラン新様式記載研修会」が Zoom による動画配信及びオンライン研修で開催されました。

参加者は、事前に動画配信を視聴して課題を作成するなど、主任介護専門員４１名が参加されました。

研修の内容は、「ケアプラン新様式第１表の記載ポイント」についてです。講師は、徳島県介護支援専門員協会の位頭薫理事で、講義と演習１～４を交えての研修でした。

最初に、居宅サービス計画書記載要領前文追加分等の講義を行い、その後、ブレイクアウトルームに移動し、ファシリテーターを交えて演習が行われました。

参加者の職種はそれぞれで、職種によって考え方や視線が違うこと、自分の癖になっているところに参加者は気づいたようで、この研修で得た知識やスキルを事務所に持ち帰り、スタッフに伝達したいとの思いが強く伝わりました。

事前に動画配信を２時間弱視聴して課題を作成するなど、参加されたケアマネさんは、最後まで目を輝かせて研修に参加されていました。

「分からないから聞く」「分からないから学ぶ」という「学ぶ姿勢」は志の高さや向上心の高さがうかがえ、見習わせていただきたいと思います。

また、今回の講師である位頭氏は、かなりの時間を使って動画撮影や資料を作成するなど準備が大変だったと思います。有り難うございました。

各グループのファシリテーターは参加者から出た意見を肯定し、言葉のマジックで次々とケアマネジャーの発言や思考力を刺激し、ケアマネジャー自身が気づかなかった部分を引き出すなど、グループワークの強みを思う存分に発揮されていました。（個人的にはファシリテーターのことを「言葉の魔術師」と呼んでいます。）

事前動画配信の視聴や課題の作成など、かなりの時間を費やした研修でしたが、参加していただいた方には、必ず何らかの知識やスキルを持ち帰っていただきます。

次回のご参加を、ファシリテーター向上委員会一同、心からお持ちしています。

# ケアプラン新様式記載研修

## ケアプラン新様式第1表 記載演習



ケアプランセンターゆいまーる  
位頭 薫



## 居宅サービス計画書記載要領 前文追加文

なお、介護サービス計画は、利用者の生活を総合的かつ効果的に支援するために重要な計画であり、利用者が地域の中で尊厳ある自立した生活続けるための利用者本人の計画であることを踏まえ、わかりやすく記載するものとする。